

<道路区分ごとの計画路線の見直し一覧表>

幹線・補助幹線道路

No.	路線名	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方						
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	A 道路混雑の解消	B 都市の低炭素化を促進	C 支える搬送を急送	D 防災の延焼防止	E 緊急時の輸送や人員の搬送	F 駅へのアクセス向上	G 主要施設へのアクセス
1	都計 緑ヶ丘 通線 (市道2号線)	幹線	幹線	—	14.0~ 19.0m	16.0m	16.0m	—	○	○	○	○	○	○	
2	都計 志木和光 通線 (一般国道254号バイパス)	幹線	なし	市内を縦断し、東京外かく環状道路と国道463号を結ぶ重要な幹線道路のため 平成22年4月に第1期整備区間の暫定2車線供用開始、平成30年3月から第2期整備に着手	14.75~ 20.79m	36.0m	—	前計画に位置づけなし	○	○		○		○	
3	都計 本町 通線 (市道1000号線 市道643号線)	幹線	幹線	—	15.0~ 18.0m	16.0・ 18.0m	16.0・ 18.0m	—	○	○		○		○	
4	都計 上ノ原 通線 (シンボルロード含む)	幹線	幹線	—	20.0m	20.0~ 50.0m	20.0m	シンボルロードの幅員を追加	○	○		○	○	○	○
5	都計 観音 通線 (市道7号線)	幹線	幹線	変更なし(一部、道路築造中)	16.0m	16.0m	16.0m	—	○	○		○		○	
6	都計 東京小諸 通線 (一般国道254号)	幹線	幹線	—	18.0~ 30.0m	18.0m	18.0m	—	○	○		○	○		○
7	県道 新座・和光 線	幹線 — 主要生活	幹線 — 主要生活	路線バスの運行経路となっているため	8.82~ 18.0m	—	—	—	○	○		○	○	○	
8	県道 保谷・志木 線	幹線	幹線	—	6.8~ 20.52m	16.0m	16.0m	—	○	○		○	○	○	
9	県道 和光・志木 線	幹線	幹線	—	7.45~ 21.19m	—	—	—	○	○		○	○	○	○
10	県道 朝霞・蕨 線	幹線 補助幹線 主要生活	幹線 — 主要生活	幹線道路及び補助幹線道路への接続のため	6.02~ 17.5m	—	—	—	○	○		○	○	○	
11	県道 ふじみ野 ・朝霞 線	幹線	幹線	—	9.45~ 15.1m	—	—	—	○	○		○	○	○	○
12	県道 東京・朝霞 線	幹線	幹線	—	23.8~ 25.79m	25.0m	25.0m	—	○	○		○	○	○	
13	市道 1 号線	補助幹線	補助幹線 主要生活	都市計画道路中央通線廃止に伴う代替路線 幹線道路への接続及び朝霞駅南口へのアクセス道路のため(志木駅方面へのアクセス)	4.5~ 19.0m	11.0~ 12.0m	11.0~ 12.0m	—	○	○	○	○	○	○	○
14	市道 3 号線	補助幹線	補助幹線 主要生活	幹線道路への接続及び救急医療機関へのアクセス道路のため 志木駅方面へのアクセス道路のため	8.0~ 15.0m	10.0~ 12.0m	12.0m 片側歩道 2.0m	全線の一元化	○	○	○	○		○	○
15	市道 5 号線	補助幹線	補助幹線 主要生活	幹線道路への接続及び朝霞駅南口へのアクセス道路のため	4.0~ 14.0m	10.0m 11.0m	10.0~ 12.0m 片側歩道 2.0m	市道4号線から朝霞駅までの計画幅員を一元化	○	○	○	○		○	
16	市道 6 号線	補助幹線	主要生活	都市計画道路新河岸川通線廃止に伴う代替路線 幹線道路への接続及び東京外かく環状道路へのアクセス道路のため	6.5~ 13.0m	11.5m	12.0m	周辺の土地利用状況の変化による計画幅員減少	○	○		○	○	○	
17	市道 7 号線 (観音通線)	幹線	幹線	—	8.0~ 16.0m	16.0m	16.0m	—	○	○		○		○	○
17	市道 7 号線 (観音通線除く)	補助幹線	—	幹線道路への接続及び朝霞駅へのアクセス道路のため(都市計画道路駅前通線)	25.0~ 85.0m	25.0m	—	前計画に位置づけなし(85.0mは駅前広場を含む)	○	○		○		○	○
18	市道 8 号線 (上ノ原通線を除く)	補助幹線	補助幹線	—	5.0~ 23.0m	12.0~ 13.0m	12.0~ 13.0m 両側歩道 2.0m	全線の一元化	○	○		○	○	○	○
19	市道 9 号線	補助幹線	補助幹線 主要生活	幹線道路への接続	6.0~ 23.0m	10m	10.0m	—	○	○		○	○	○	○
20	市道 10 号線	補助幹線	補助幹線	—	3.64~ 11.0m	10m	10.0m	—	○	○		○		○	

幹線・補助幹線道路

No.	路線名	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方						
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	A 道路混雑の 解消	B 都市の低炭 素化を促進	C 支える搬送を 支える搬送を	D 火災の延焼 防止	E 緊急時の輸送 や人員の輸送	F 鉄道駅へのア クセス性向上	G 主要施設への アクセス
21	市道 15 号線	補助幹線	補助幹線	—	7.0~ 12.0m	12.0~ 13.0m	12.0~ 13.0m	—	○	○		○			
22	市道 16 号線	補助幹線	主要生活	朝霞台駅へのアクセス性向上	16.0m	16.0m	16.0m	—	○	○		○		○	○
23	市道 20 号線	補助幹線	主要生活	市道2号線と国道254号バイパスを結ぶ路線のため。	6.8~ 16.5m	13.0m	13.0m	—	○	○		○		○	
24	市道 21 号線	補助幹線	主要生活	市道2号線と国道254号バイパスを結ぶ路線のため。	6.8~ 13.0m	12.0~ 13.0m	12.0~ 13.0m	—	○	○		○		○	
25	市道 22 号線	補助幹線	補助幹線	—	7.5~ 15.6m	12.0~ 13.0m	12.0~ 13.0m	—	○	○		○	○		○
26	市道 841 号線	補助幹線	なし	市道22号線から国道254号バイパスへの接続路線のため	15.0m	<u>15.0m</u>	—	R254BPの整備に伴い新設された路線のため	○	○		○			
27	市道 2002 号線	補助幹線	補助幹線 主要生活	幹線道路への接続及び他市町村へのアクセス道路のため	5.4~ 11.0m	10.0m	10.0m	—	○	○		○		○	
28	市道 2167 号線	補助幹線	主要生活	幹線道路への接続及び北朝霞駅、朝霞台駅へのアクセス道路のため	18.0~ 103.55m	<u>18.0m</u>	12.0m	現況幅員を計画幅員とする(103.55mは駅前広場を含む)	○	○		○		○	